
	錦江町立大原小学校 学校だより 令和3年 4月号	
<h1>おおはら</h1>		<small>学校のホームページには、右のQRコードからお入りください。コンテンツメニューの右の+をクリックしてください。</small>
創立135周年（明治20年創立） 合言葉「にこにこ」「ぐんぐん」「ぽかぽか」		

にこにこ・ぐんぐん・ぽかぽかの学校

校長 上原 一 宏

令和3年度がスタートしました。今年度も保護者の皆様や地域の皆様のご理解・ご協力をいただきながら、大原小学校をこれまで以上に楽しい学校にしていきます。これまでどおりのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、始業式では、水泳の池江璃花子選手の話をしました。ご存じのとおり、池江選手は東京オリンピックの約1年半前（2019年2月）に白血病と診断されました。闘病生活がとても過酷で、水泳はおろか高校の卒業式にも出席できなかったといわれています。同年12月に退院をしましたが、その時点では2024年にあるパリオリンピックの出場を目標にすると発言しました。しかし、競技に出ていた頃からすると、体重は10kg以上も落ちて、とてもオリンピックに出場するのは不可能だと感じました。実際には、東京オリンピックの開催が、新型コロナウイルス感染症の影響で1年間延期されたので、池江選手にとってはプラスに働いたのかもしれませんが、競技に復帰してからたった1年でこれだけの結果が出せるとは、本人も含めて周囲もなかなか予想できなかったことと思います。

池江選手が素晴らしいのは、白血病と診断されても前向きに生きていこうとする生き方でした。「闘病中に家族からもらった笑顔でやる気が出た。だから自分も辛くても笑顔でいこう。」と誓ったのだそうです。これはまさに合言葉の「にこにこ（笑顔）」と重なる部分があります。また、日本選手権が終わって東京オリンピックに出場できると決まったときインタビューの中で、「努力は決して裏切らない」と言っています。これは合言葉の「ぐんぐん（努力・挑戦）」と重なる部分があります。そして、闘病生活では命の大切さを切実に感じたと言います。退院したときに「生きていることに感謝」と話しています。これは合言葉の「ぽかぽか（命）」と重なる部分があります。

笑顔（にこにこ）は、周囲を明るくするとともに、肯定的な雰囲気にしてくれます。怒った顔をしている人より、笑顔の人に話しかけやすいでしょう。池江選手は、自らが笑顔でいることで、周囲を明るくすることができたのでしょう。

努力や挑戦（ぐんぐん）は、課題意識と意志の強さが関係してきます。どこが課題なのかを把握するとともに、それをどう克服（解決）していくか道筋を考え、実行していくことが大切です。池江選手は退院後、今までできていたことができなくなるという課題に、強い意志で立ち向かっていきました。

命（ぽかぽか）は、健康な生活を送っているときには、あまり意識をしないことが多いでしょう。しかし池江選手は、命を落とすかも知れない病魔に敢然と立ち向かいました。「生きていたい（元のように生活したい）！」という気持ちを持ち続け、副作用の強い抗がん剤治療にも耐え抜きました。

大原の子供たちには、池江選手のように、いつも笑顔で、努力や挑戦を続け、命を大切にするという意識を持ち続けてほしいと願っています。

学年別児童数

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
児童数	男子	0	2	0	1	2	3	8
	女子	2	0	2	1	2	0	7
	計	2	2	2	2	4	3	15



職員紹介

職名	氏名	担任等
校長	上原 一宏	
教頭	榊 朋子☆	
教諭	大久保 恵美	1・2年
教諭	野添 研太	3・4年
教諭	下津 絢乃	5・6年
教諭	瀬下 治代	ハッピー
養護教諭	山下 優美	
用務員	渡辺 久代	
学習支援員	富尾 正子	
司書補	半下石 泉	兼務
事務職員	柿元 健志	兼務

☆は新任の先生です！（写真は次号！）

入学おめでとう！

大原小に2名のピカピカ1年生が入学してきました！！それぞれの個性がどのように輝き、また在校生と共にどのように成長していくのか楽しみです。

令和3年度の大原小、笑顔いっぱいの15名でスタートです！！



～5月のおもな行事～

- 3日（月）憲法記念日
- 4日（火）みどりの日
- 5日（水）こどもの日
- 6日（木）田車押し、田の草取り
- 8日（土）土曜授業 いちご狩り
- 10日（月）教育相談週間（児童対象）
- 11日（火）体力・運動能力調査（～13日）
田代中職場体験（～13日）
本校で体験する生徒1人
- 13日（木）歯科検診、耳鼻科検診
- 14日（金）眼科検診
- 21日（金）避難訓練（不審者対応）
- 26日（水）町校外生指連、町P連常任理事
内科検診
- 27日（木）全国学力・学習状況調査
JRC登録式
- 28日（金）プール掃除（3～6年）



いじめ問題を考える週間

全校朝会は、「いじめ問題を考える週間」にちなんで校長先生のお話でした。「灰色のからす」というお話をもとに、「違い」を「個性」として認め合うことの大切さを学びました。コロナ禍の今…互いのよさを理解し合い、助け合ってこの状況を突破していきたいですね。